

2025年4月22日
国立大学法人鹿児島大学
薩摩川内市
九州電力株式会社
サーキュラーパーク九州株式会社

サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた 実証事業拠点（鹿児島大学サテライトラボ）を設置しました

国立大学法人鹿児島大学（学長：井戸章雄）、薩摩川内市（市長：田中良二）、九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員：池辺和弘）、サーキュラーパーク九州株式会社（代表取締役：春木優）、の4者は、薩摩川内市域を中心に行う循環経済と脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築を目指す事業（サーキュラーエコノミー実証事業）の実施に関して、4者が連携して具体的な検討を推進するため、2024年2月16日に協定書を締結いたしました。
(2024年2月16日お知らせ済)

今回、本協定の「実証事業拠点の運営に関する事項」に基づき、サーキュラーパーク九州株式会社敷地内に実証事業拠点（以下、鹿児島大学サテライトラボ）を設置し、関係4者による除幕式を行いました。

今後、鹿児島大学サテライトラボを有効活用し、企業や地域が抱える資源循環に関する社会課題の解決を図るべく、混合／複合プラスチック製品のケミカルリサイクルの実証事業等に取り組んでまいります。

〔鹿児島大学サテライトラボの概要〕

場 所：サーキュラーパーク九州株式会社 本社サービスビル1階
住 所：鹿児島県薩摩川内市サーキュラーパーク1丁目1番
フロア：実験室、化学室、作業室

〔除幕式〕実施日：2025年4月22日



※左から、
薩摩川内市長 田中良二
国立大学法人鹿児島大学学長 井戸章雄
サーキュラーパーク九州株式会社代表取締役 春木優
九州電力株式会社 立地コミュニケーション本部長 平峯克郎

[除幕式の様子]



【連携協定書の主な内容】

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4者の連携・協力のもと、薩摩川内市域を中心にサーキュラーエコノミー実証事業を推進することを目的とする。
連携・協力事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成に関する事項 ・ 研究・事業創出に関する事項 ・ 運営人材に関する事項 ・ 実証事業拠点の運営に関する事項 ・ 国の補助事業の活用等に関する事項
拠点運営機構	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携・協力事業を円滑に行うため、サーキュラーエコノミー実証事業拠点運営機構を設置する。
実証事業拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携・協力事業の推進拠点として、九州電力（株）の川内発電所跡地に整備するサーキュラーパーク九州（株）の施設内等に、サーキュラーエコノミー実証事業拠点を設置する。 ・ 同拠点には、鹿児島大学サテライトオフィス及びラボを設置する。
事業運営人材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携・協力事業を推進していくため、九州電力（株）またはサーキュラーパーク九州（株）から鹿児島大学に人材を派遣する。

■ 国立大学法人鹿児島大学

所在地：鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21番24号（郡元キャンパス）

代表者：鹿児島大学長 井戸 章雄

事業内容：教育、研究、地域貢献、国際交流、医療ほか

ホームページ： <https://www.kagoshima-u.ac.jp/>

■ 薩摩川内市

所在地：鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号

代表者：市長 田中 良二

ホームページ： <https://www.city.satsumasendai.lg.jp/>

■ 九州電力株式会社

所在地：福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号

代表者：代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘

事業内容：発電事業、電気・ガスの小売事業、送配電事業、海外電気事業ほか

ホームページ： <https://www.kyuden.co.jp/>

■ サーキュラーパーク九州株式会社

所在地：鹿児島県薩摩川内市サーキュラーパーク1丁目1番

代表者：代表取締役 春木 優、中臺 澄之

事業内容：一般廃棄物・産業廃棄物の収集、運搬・処理及びこれらに関するコンサルティングほか

ホームページ： <https://cpq.co.jp/> ※サーバーエラーのため復旧まで<https://cpq.jp>にて運用中

以上